

**在カナダ日系企業の
新型コロナウイルス対策に関わる
緊急・クイックアンケート調査結果
(事業の継続、生産状況、売上への影響等)
-更新版-**

2020年4月22日

日本貿易振興機構（ジェトロ）

トロント事務所

■ 調査の実施概要

調査実施調期間①：2020年4月 6日～ 4月 8日

回答企業数：54社

調査実施調期間②：2020年4月16日～ 4月20日

回答企業数：29社

❖ 業種別企業数 製造業： 42社
 非製造業： 41社

4月6～8日、16～20日にかけて、ジェトロ・トロント事務所が、在カナダ日系企業の計83社に、新型コロナウイルスへの対応状況などをヒアリング。

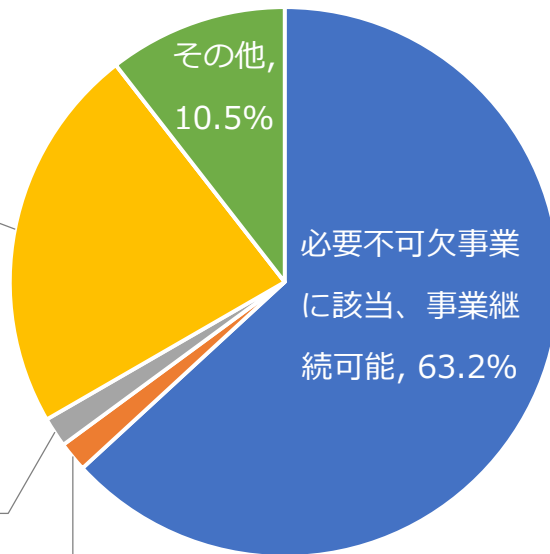
(注) 状況の変化に応じて、今後方針が変更される企業も十分ありうる。
細かい数字よりも内容を参考にしていきたい。

1. 職場閉鎖命令、自宅待機勧告中の事業継続状況

■ 職場閉鎖令や自宅待機勧告が出ている州に所在している企業で、必要不可欠事業に該当し事業継続可能としている企業は63.2%。

■ 必要不可欠事業に該当しないが、テレワークにて事業継続している企業は22.8%、事業変更して継続している企業と事業停止中企業は共に1.8%。

必要不可欠事業に
該当せず、事業所
閉鎖中（テレワー
クにて事業継
続）, 22.8%



必要不可欠事業に該当しないが、事業変更して継続, 1.8%

（事業変更しての事業継続の例）

- ・ オンラインで商談、顧客の家へ商品お届け等

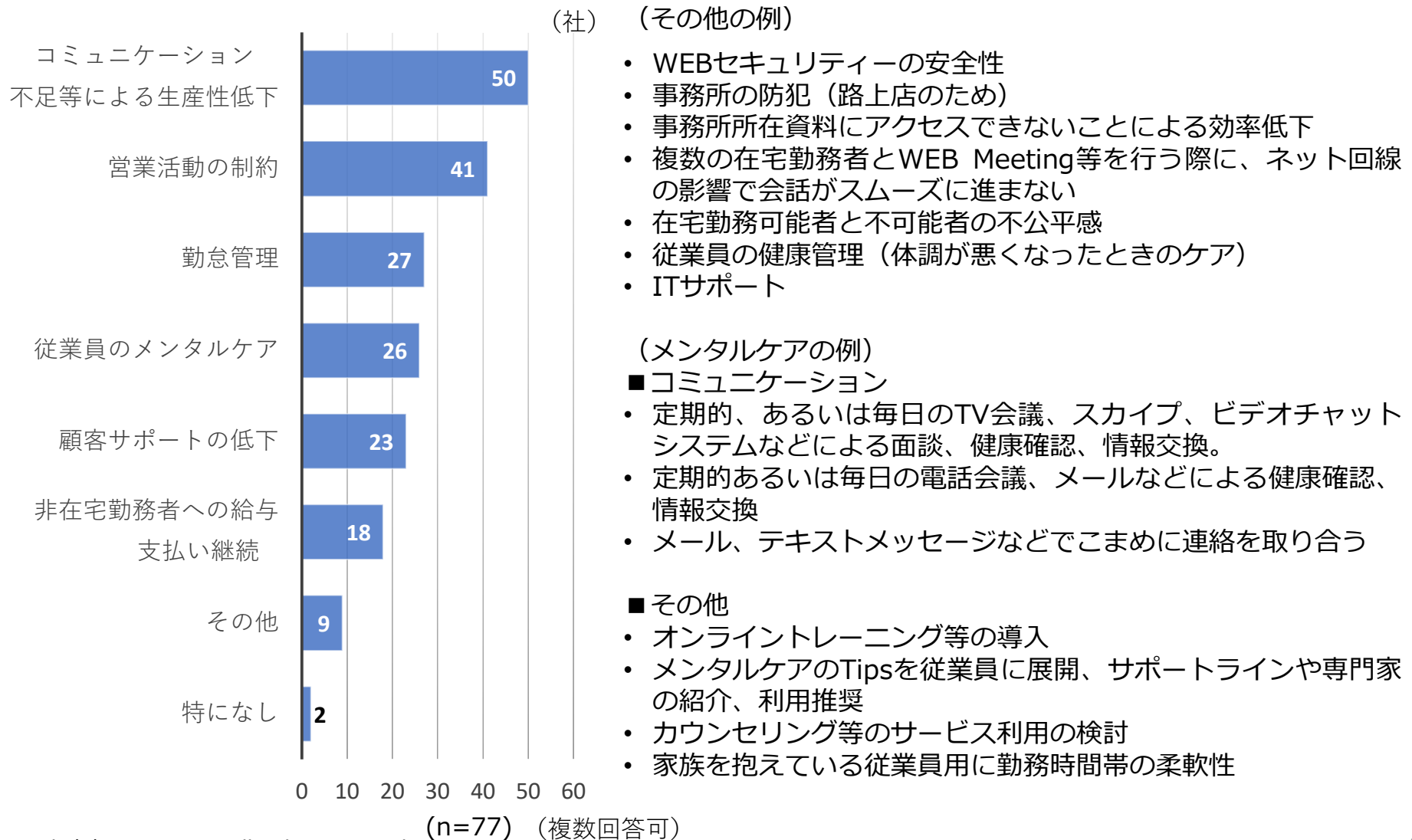
（その他の具体的な例）

- ・ 本来の事業は必要不可欠に非該当だが、Online, E-commerceはどのビジネスも可能なので事業所は閉鎖、Online向けのみ出荷販売を継続
- ・ 本来の事業が必要不可欠な事業に該当し事業継続可能であるが、社内感染を抑制するために限定社員以外は在宅勤務中
- ・ 本来の事業が必要不可欠な事業に該当するが、限定した事業を継続
- ・ Essential Business と判定されたが、顧客やサプライチェーンのシャットダウンに伴い、工場もシャットダウン中
- ・ 必要不可欠な事業に該当されているものの、客先が稼働停止しているため、在宅勤務できるものに関しては要員を限定して継続
- ・ 必要不可欠な事業に該当するが、顧客からのオーダーが停止しているため事業を停止中

(n=57)

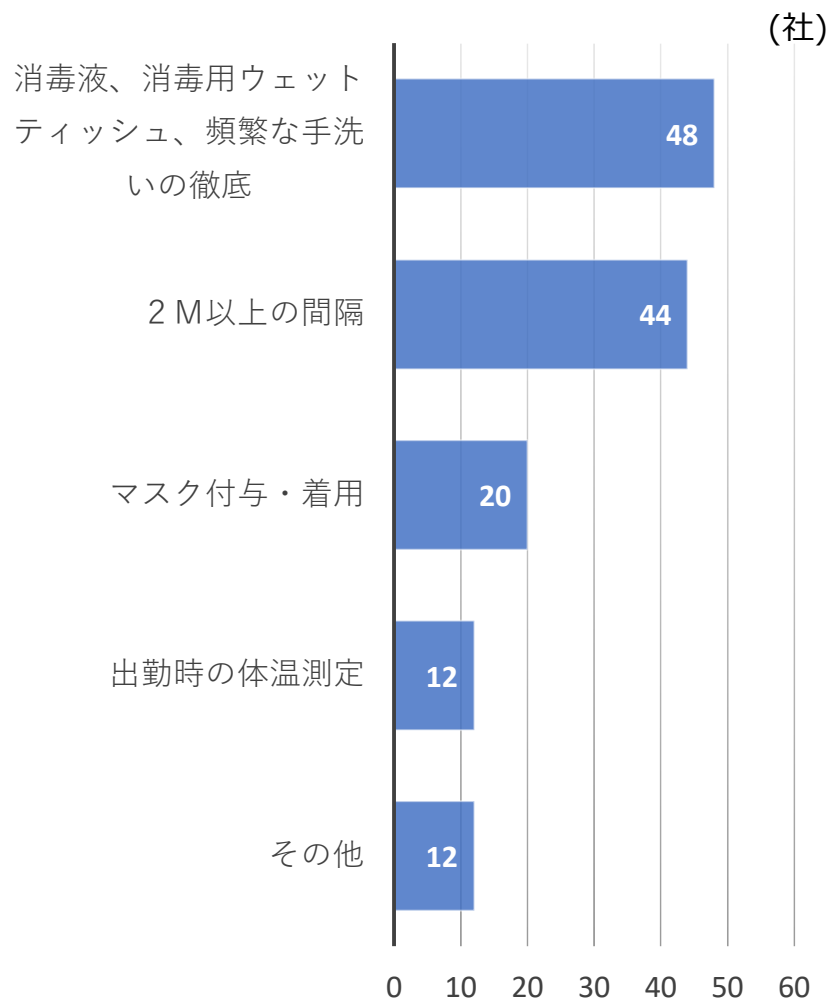
2. 在宅勤務に伴う懸念

- 在宅任務に伴う懸念として、コミュニケーション不足等による生産性低下が50社、営業活動の制約が41社となっている。



3. 従業員への感染予防策（Essential Business対象）

- Essential Businessにて事業生産活動を継続している企業(51社)のうち、消毒液設置や頻繁な手洗いの徹底を48社が選択回答。続いて、2 m以上の間隔を取るが44社となる。



（その他の例）

- ・ サービスセンターへの立ち入り人数制限
- ・ 各Conference roomに最大許容人員提示
- ・ 打合せ時の距離をあける
- ・ 会議の時間や人数制限
- ・ 在宅勤務への切替え
- ・ 時差喫食・時差休憩・自家用車内での休憩推奨
- ・ オフィスでの人口密度を下げるためにローテーション制での在宅勤務を実施
- ・ 交代制等で出社人数を最少限に絞り込む
- ・ 間接員の拡散業務（在宅勤務とオフィス勤務を交代に実施）
- ・ シフト時間の短縮
- ・ 施設内のタッチポイント（ドア等）の業者による消毒を毎日実施
- ・ 受取郵便物等の消毒
- ・ 手袋の着用、換気の推奨

（n=51）（複数回答可）

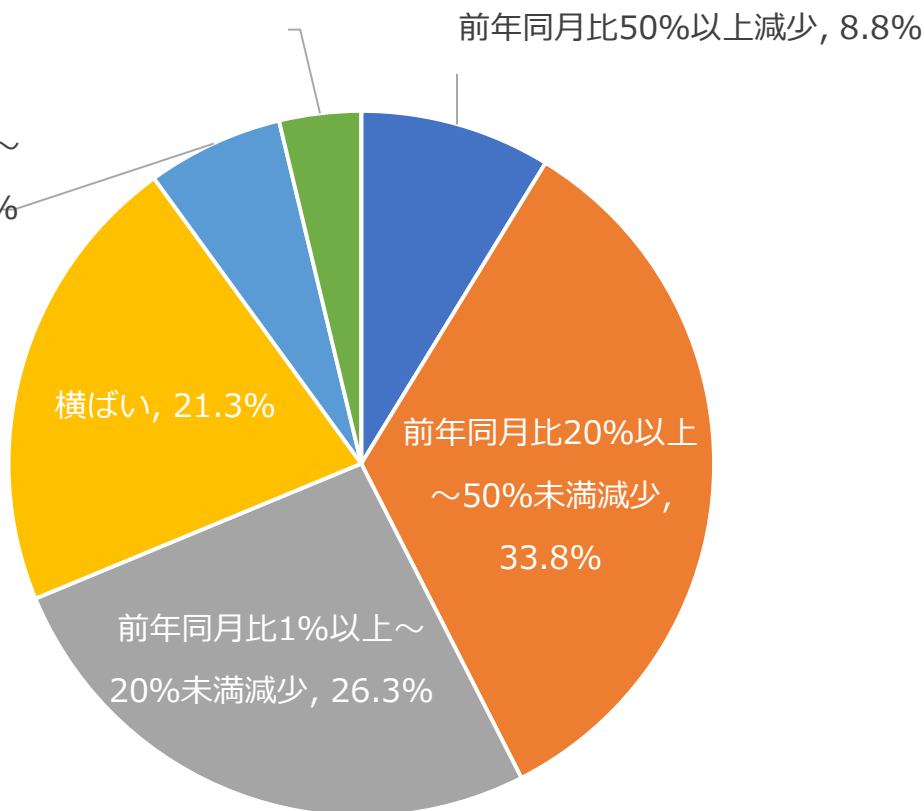
4. 売り上げへの影響（前年比）

- 約7割の企業(55社) が、2020年3月の売上額が前年同月と比べて減少と回答。
前年同月比50%以上減少は8.8%。約2割が横ばい。

前年同月比20%以上～50%未満増加, 3.8%

前年同月比50%以上減少, 8.8%

前年同月比1%以上～
20%未満増加, 6.3%

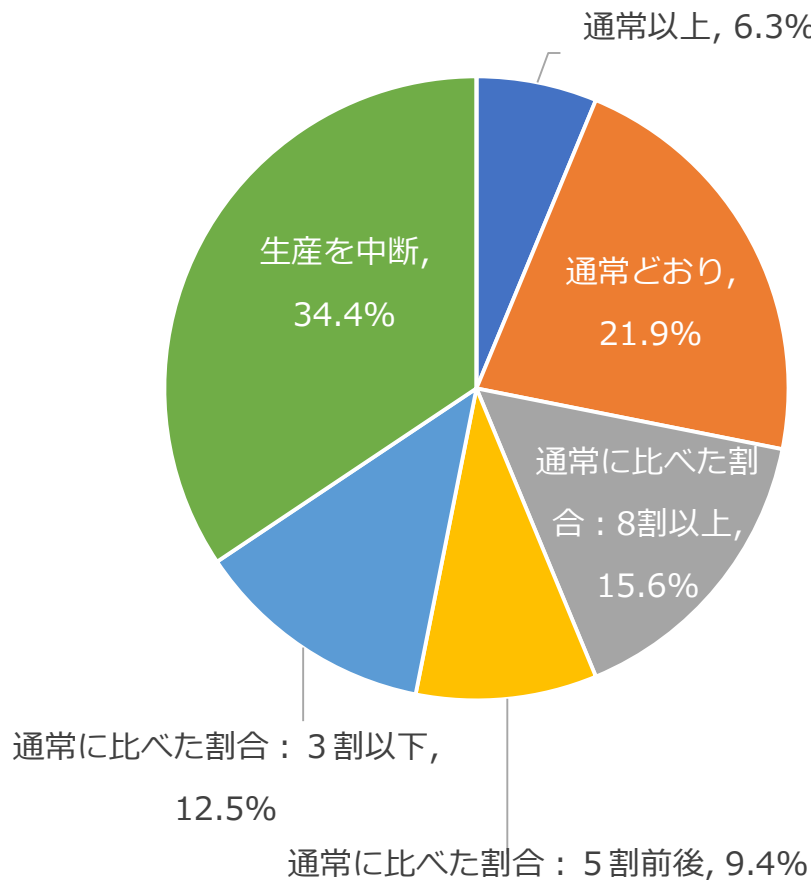


(n=80)

5-1. 現在の生産状況（カナダ国内製造企業）

- カナダ国内で製造している企業の内、現在も通常通り生産している企業は21.9%、生産を中断している企業は34.4%。

生産状況



（通常以上に生産の要因）

- 注文、受注増

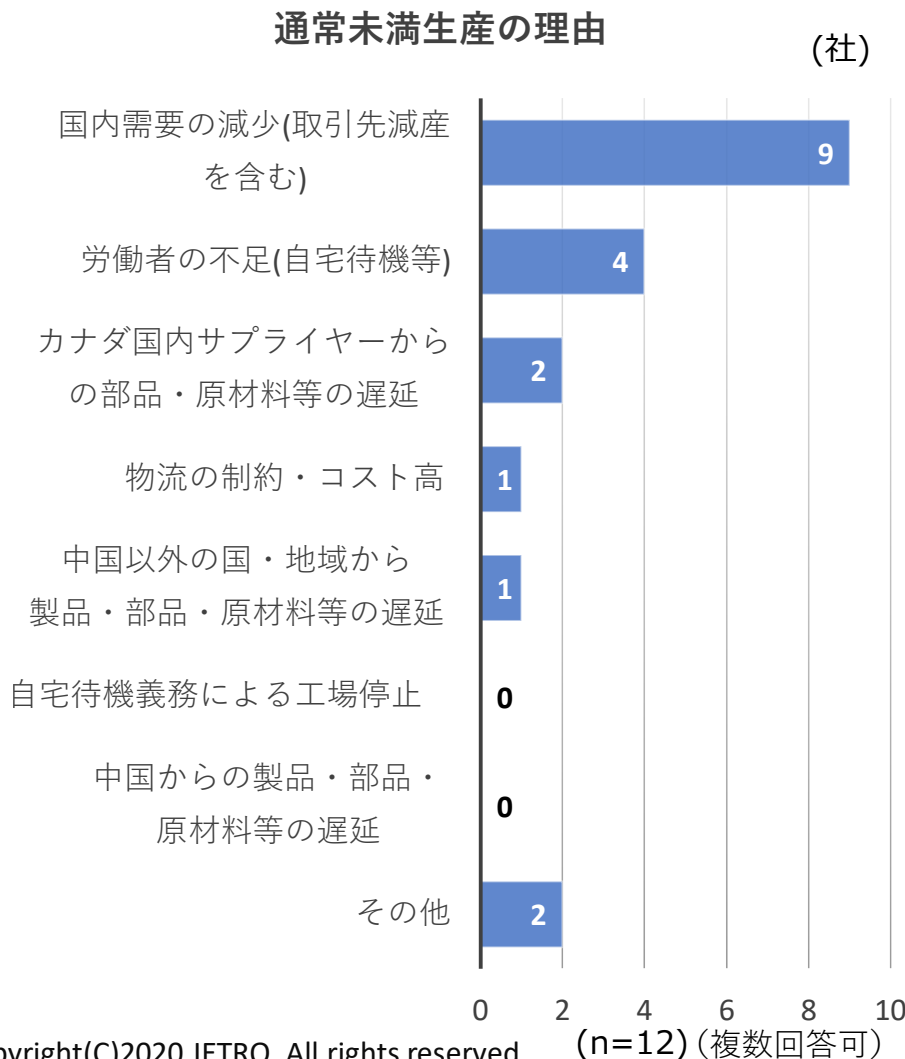
（生産中断－再開時期・再開にあたっての懸念）

- 4月20日再開予定だが、新型コロナの見通しが立たないため、状況を検討中
- 顧客やサプライチェーンの再稼働後
- 3月23日より作業を中断。4週間経過時点で、再開か、中断継続かを判断予定
- 3月23日から生産中断。顧客の生産開始によるが再開は5月4日からの予定
- 現状では5月4日再開予定
- 4月末～5月頭（顧客の再稼働次第）
- 5月初旬から再開の予定
- Social Distanceや消毒、手洗い場など現場の準備
- 再開時期のめどが立たない。再開後の衛生管理、人との距離など、以前と同じ勤務状態で再開するわけにはいかない
- 顧客の生産再開に合わせての対応が必要

(n=32)

5-2. 現在の生産状況（カナダ国内製造企業）

- 生産状況が通常未満と回答した企業（12社）のうち、9社が国内需要の減少（取引先減産を含む）を理由に挙げた。



（その他の具体的な例）

- 国外顧客の需要減
- 事務所はテレワーク中心（50%前後）、現場は組合との話し合いでVoluntary layoffを採用。本人の希望で就業かLayoffを選択（3/30~4/26予定）。このため現状1/3がlayoff、残り2/3が就業中の状態
- 出荷に関しては3月は受注残の出荷で大きな落ち込みはなかったが、4月以降に関しては、メーカーの長期にわたる操業停止の影響で、受注、出荷の見込みが全く立っていない

（中国以外の具体的な国・地域名例）

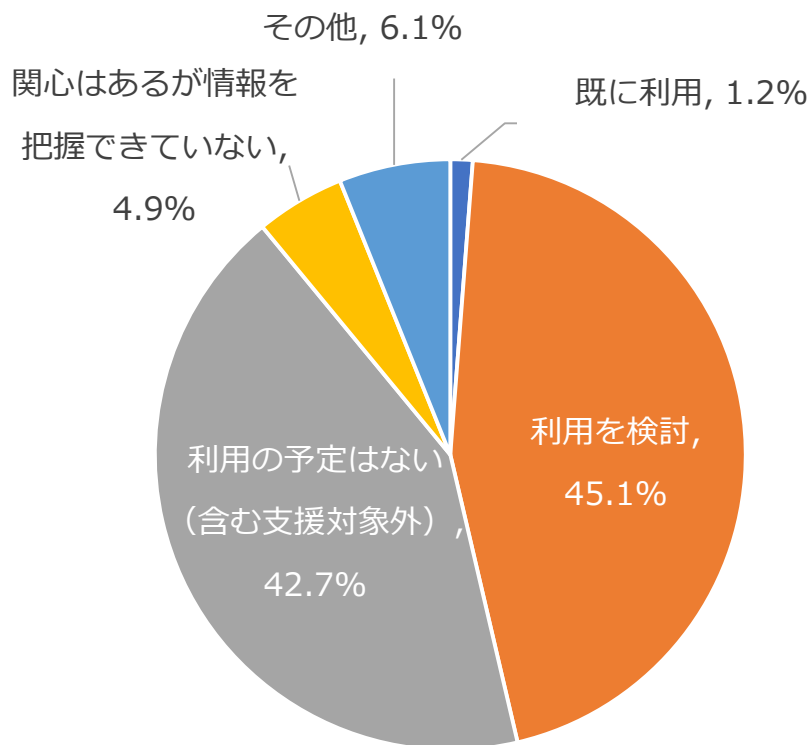
- 米国

（物流の制約・コスト高の具体的な内容）

- 原油価格の下落

6. 公的支援策の活用状況

- 新型コロナウイルスに関する公的支援策の活用状況について、45.1%が利用を検討、42.7%が利用の予定はないと回答。



(既に利用している支援策)

- 税金の納付期限延長

(利用を検討している支援策)

- Canada Emergency Wage Subsidy
- 給与/失業補償
- GSTの支払い延期
- 連邦政府：補助、法人税の支払い延期
- 州政府：固定資産税減額

(関心はあるが把握できていない支援策)

- 子の世話などで出社が出来ず在宅勤務にも向かない職種の従業員の給与負担
- 企業や、その従業員への補助金
- Canada Emergency Wage Subsidy

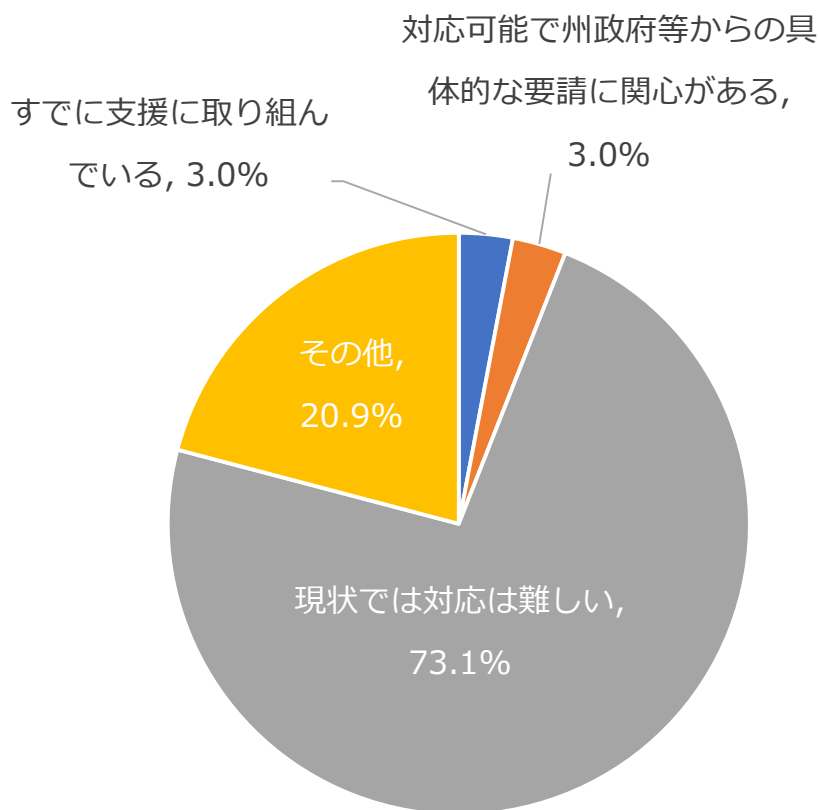
(その他)

- 会社としては対象外なるも従業員向けの支援策を精査中
- 必要であれば利用を検討
- 利用の手続き中
- 利用不可

(n=82)

7. 政府機関からの新型コロナ対策支援要請

- カナダの政府機関からの生産施設を利用した医療用品・機器生産等への協力要請に対して、すでに取り組んでいる、その他の間接的に支援に取り組んでいる企業は合わせて20.9%、現状では対応が難しいと回答の企業は73.1%。



(その他の例)

- ユーザーが取り組み可能と判断されるので、サプライチェーンの維持に気をかけている
- 医療用フェイスガード（透明のプラスチックシールドが付いたフェイスガード）の部品の一部を 鋳造モデル製作用の3Dプリンターを使用して製作し、地元の総合病院に寄付している
- 既存製品が食品、医療用品向けのものなので、今まで通りの生産を行う予定
- 医療製品向けに材料を供給

(n=67)

8. 課題・要望等

(回答の事例)

- 今後の計画が立てられない中、従業員の昇給も凍結している(例年新年度の4月実施)。他社がどうしているのかヒアリングしたい
- 失業補償の申請方法を分かりやすく図式化したものがあるとありがたい
- 生産に必要なマスクの在庫があまりない。使用を最小限に絞っているが入荷時期が不明。在庫マスクがなくなった時点で製造ラインストップの可能性も。他社での医療用以外でマスクや手袋が必要な業種が入手できているかどうか情報があれば知りたい
- 自社の個々の事業がそれぞれEssential businessに該当するかどうかの判断が難しい。各個人の解釈の仕方によって判断が異なる場合が多い
- CEWS(Canada Emergency Wage Subsidy)が適用できるか明確になっていない
- 関連企業間の売上なのでカナダ連邦政府の給付金は対象外。母国での売上が15%落ちていれば申請可だが、同社は対象外
- Essential Businessとして事業継続の中で公共交通機関利用の従業員のリスク
- 従業員の不安とモチベーション
- 国や州がアメリカのような不確実な状況の中、早めに再開した場合、通常運営（オフィス出社）を拒む従業員が発生することが考えられ、その場合の対応について検討しなければならないと感じている。

ジェトロのウェブサイト 「新型コロナ感染拡大の影響」の特設ページをご活用ください

<https://www.jetro.go.jp/world/covid-19/>

JETRO

日本貿易振興機構(ジェトロ)

海外ビジネス情報 ▾ サービス ▾ | 国・地域別に見る ▾ 目的別に見る ▾ 産業別に見る ▾

国・地域別に見る > 特集: 新型コロナウイルス感染拡大の影響

特集 新型コロナウイルス感染拡大の影響

[このページを印刷する](#)

中国湖北省武漢市で発生した新型コロナウイルスによる肺炎の感染が拡大しており、感染者や死者が増加するなど状況が深刻化している。本特集では、中国および世界各国の感染状況やその対応などについて報告する。

北米

- ・事業者・ビジネス関連措置
- ・各州政府等の措置などのリンク集

欧州

- ・経済対策及び事業者・ビジネス関連措置
- ・関連リンク集

アジア

- ・経済対策および事業者支援策等
- ・国内の移動制限・事業所閉鎖等の措置

中国

- ・動画によるワンポイント解説
- ・中国各地域の企業等に対する支援策
- ・Q&A

[海外進出日系企業向け資金繰り支援のご紹介](#) [進出日系企業への緊急調査結果](#) [お問合せ・相談窓口ご案内 \(921KB\)](#)

現地発緊急レポート【無料WEBセミナー】 新型コロナウイルス感染拡大に対する現地日系企業の対応

ニューヨーク、バンコク、上海のジェトロ駐在員が現地より緊急レポートをオンデマンド配信。ぜひご覧ください。4月14日収録。

視聴時間：1時間21分

[動画をみる](#)

【現地発緊急ウェビナー】 新型コロナウイルス感染拡大に対する現地日系企業の対応

▶ 日時：2020年4月14日(水) 10:00-11:30

▶ フォーマット

講師：①「中国に拠点を置く企業家の視点から」(10-0000)

講師：②「ニューヨーク・上海からの視点から」(10-0000)

講師：③「バンコクからの視点から」(10-0000)

講師：④「バンコクからの視点から」(10-0000)

講師：⑤「バンコクからの視点から」(10-0000)

講師：⑥「バンコクからの視点から」(10-0000)

新着ニュース（ビジネス短信）

[ビジネス短信TOPへ](#)

中国	アジア	オセアニア	北米	中南米	欧州	ロシア・CIS	中東	アフリカ	世界
----	-----	-------	----	-----	----	---------	----	------	----

2020年4月23日 [新型コロナウイルスの影響を受け、第1四半期GDPは初のマイナス成長に\(中国\)](#)

2020年4月21日 [華南地域の日系企業で減益傾向強まる、サプライチェーンへの影響も\(中国\)](#)

(本レポートに関するお問い合わせ先)

■ カナダ

日本貿易振興機構(ジェトロ)

トロント事務所：tor_research@jetro.go.jp

■ 日本

日本貿易振興機構(ジェトロ)

海外調査部米州課：ORB@jetro.go.jp